

前文

昨年に引き続き、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大予防のため、登降園時の受け入れ態勢や体調管理（検温など）の徹底を全職員が共通意識して行っていく。

感染症の状況を鑑み臨機応変に対応しながら日々の保育（行事等）を行っていききたい。

また、今年度より当法人の運営施設が7か所となり、これまで以上に連携を深めつつ、地域との交流も密にしていききたい。

特に今年度から運営することになった長崎大学文教おもやい保育園（企業主導型保育施設）とは、子ども同士の交流もさることながら、保育士も研修等を通してお互いに保育の質の向上を目指していききたい。

4月から始まる異年齢保育（3～5歳児）については、子どもたちにとってより良い環境作りができるよう努め、研修等にも積極的に参加したい。

一、施設運営

1 定員及び実人数（令和3年4月1日現在）

年齢区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
定員	25人	50人	25人	50人	150人

2 保育目標

子どもを真ん中にして、関わる全ての人愛情を持って接し、子どもがたくましく生きていけるよう、一人ひとりの魂に響く保育

3 主な行事

4月：進級式、たけのこ掘り

5月：こどもの日のお祝い

6月：芋苗植え、虫歯予防のお集まり

7月：プール開き、七夕ウィーク、夏まつりごっこ・収穫祭、イルカウォッチング

8月：交通安全教室、東彼杵におでかけ（つきのお部屋・にじのお部屋）

9月：久住登山、東彼杵におでかけ（ほしのお部屋）、クッキング保育、夜の保育園であそぼう（にじ）
工作教室

10月：つばさフェスティバル、夜の保育園であそぼう（つき・ほし）、秋の遠足、味噌作り

11月：七五三詣、芋ほり、リース作り

12月：ツリー作り、クリスマス会、クッキング保育（ケーキ）

1月：初詣、かるた大会、さとうきび搾り体験

2月：節分のお集まり、卒園製作、発表会

3月：ひな祭りのお集まり、お別れ遠足、卒園式、クッキング保育（パン・クッキー）
工作教室

- ※誕生会及び避難訓練：毎月 1 回
- ※サッカー教室：毎月 2 回
- ※近隣小学校との交流学习
- ※他保育園、幼稚園との交流保育
- ※保護者対象の講演会
- ※近隣中学校職場体験受け入れ
- ※養成校実習生受け入れ

上記の予定は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため臨機応変に開催・延期・中止の判断をする

4 健康管理

- 内科健診：年 2 回
- 歯科健診：年 2 回
- 歯磨き指導：年長児対象（年 1 回）
- フッ素洗口：4.5 歳児

5 安全管理対策

- 交通安全教室：年 2 回実施

6 地域交流事業（異年齢児交流事業）

- 老人保健施設慰問
- 近隣小学校（高城台、矢上、たちばな、日見小との交流）

7 栄養管理

- 給食会議（毎月 1 回実施）

「目標」

- ・栄養の質、量のバランスを考えた献立表の作成
- ・季節の素材を積極的に取り入れ、嗜好に富んだ献立を作成
- ・給食提供者としての諸管理
- ・保護者の給食試食会を実施

- 離乳食会議（毎月 1 回実施）

8 苦情への対応

- 苦情があった場合の的確な対応を心がける

二 職員

1 職員構成

園長	1 名
主任保育士	1 名
保育士	25 名（含む非常勤及び短時間）
栄養士	2 名

調理員	4名
看護師	2名
事務長	1名
嘱託医	2名

2 健康管理

職員健康診断（年1回）

3 研修計画

必要な各研修会に参加する

4 職員会議

定例会議（毎月1回）

行事打ち合わせ（随時）

行事反省会（行事後）

リーダー会議（月2回）

異年齢会議（月1回）

三 施設管理

1 適時・正確な会計事務、管理事務の運営

2 施設・遊具等の設備点検の実施（随時）

3 備品

紙芝居・絵本、室内遊具等の充実

園庭遊具の充実

園庭及び里山の整備点検等